

ディスクゲッター

ディスクゲッターは、テレビなどでもおなじみの『ストラックアウト』のディスク版です。本来はフライングディスクを使用するのですが、志免町では、フライングディスクを使わずに、『ストラックアウト』のようにボールを使っています。

ルールも自分たちで決めることができますので、地域行事等にもお勧めです。



～ ☆ ～ ストラックアウトのルール例 ～ ☆ ～

【公式ルール】

- ストラックアウト本体を安全な場所に置き、ボールを投げる位置をきめる。
- 1～9の数字が描かれたパネルめがけてボールを投げます。
- 球数は全部で12球です。
- ボールがパネルにあたり、フレームから抜けたら成功です。
- ボールがフレーム等にあたり振動で落ちた場合は元の位置に戻してください。
- 4回失敗した時点でゲームオーバー。4回失敗するまでに何枚のパネルを打ち抜けたかを競います。
- 2枚抜きをすると使用できる球数が一球増えます。【このタイプでは2枚抜きができません】

【他のルール】

- (1) ボールが投げられるのは、1名につき12個まで。
- (2) 的までの距離は、男性が10m、女性が7mの距離をとって、ボールを投げていただきます。
- (3) 宣言する際には審判に聞こえるよう、大きな声で「○番当てます!!!」と叫んでください。

【採点方法】

ヒットした際の配点は以下の通り。

- 普通のヒット(宣言なし) 1点
- ビンゴ(縦、横、ななめに3つ) 2点
- 宣言通りのヒット 5点
- パーフェクト! 30点
- ボーナス点(残ったボール) 1個 3点